



平成21年5月13日

各 位

会 社 名 トナミホールディングス株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 綿貫 勝介  
 (コード番号 9070 東証・大証 第1部)  
 お問合せ先 取締役財務部長 高田 和夫  
 (TEL 0766 - 32 - 1073)

投資有価証券評価損の計上並びに繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落しその回復があると認められないものについて、平成21年3月期の決算において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じましたのでお知らせいたします。また、繰延税金資産の取崩しについても併せてお知らせいたします。

記

1. 投資有価証券評価損の計上

(1) 平成21年3月期における有価証券評価損

	連結	単体
(A) 平成21年3月期第4四半期会計期間(平成21年1月1日から平成21年3月31日まで)の有価証券評価損の総額(=イ-ロ)	104百万円	157百万円
(イ) 平成21年3月期(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)の有価証券評価損の総額	297百万円	339百万円
(ロ) 直前四半期(平成21年3月期第3四半期)累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)の有価証券評価損の総額	193百万円	181百万円

※ 四半期における有価証券の評価方法は洗替え方式を採用しております。

※ 当社の決算期末は3月31日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	連結	単体
(B) 平成20年3月期末の純資産額	45,962百万円	38,239百万円
(A/B×100)	0.23%	0.41%
(イ/B×100)	0.65%	0.89%
(C) 平成20年3月期の経常利益額	2,431百万円	1,273百万円
(A/C×100)	4.3%	12.3%
(イ/C×100)	12.2%	26.6%
(D) 最近5事業年度の当期純利益の平均額	1,098百万円	476百万円
(A/D×100)	9.5%	33.0%
(イ/D×100)	27.0%	71.2%

※ 最近に終了した事業年度の当期純利益が10億円未満のため(連結及び単体)、最近5事業年度の平均としております。(赤字の事業年度はゼロで計算)

(2) 今後の見通し

上記の有価証券評価損は、平成 21 年 3 月期の決算において特別損失に計上いたしますので、経常利益及び営業利益に影響はありません。また、平成 21 年 3 月期の業績に与える影響につきましては、本日（平成 21 年 5 月 13 日）公表しました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にてお知らせしたとおりです。

2. 繰延税金資産の取崩し

純粋持株会社制への移行に伴い、当社における繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、平成 21 年 3 月期の決算において全額を取崩し、法人税等調整額を 2,061 百万円（単体ベース、連結では 22 百万円）計上する見込みであります。

以上